

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 岐阜県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ	東白川村	国保病院	20
-	岐阜県総合医療センター	2			
-	多治見病院	3			
-	下呂温泉病院	4			
岐阜市	岐阜市民病院	5			
大垣市	大垣市民病院	6			
多治見市	多治見市民病院	7			
中津川市	総合病院 中津川市民病院	8			
中津川市	国民健康保険 坂下病院	9			
美濃市	美濃病院	10			
羽島市	羽島市民病院	11			
恵那市	市立恵那病院	12			
恵那市	国民健康保険上矢作病院	13			
土岐市	土岐市立総合病院・駄知診療所	14			
飛騨市	国民健康保険飛騨市民病院	15			
郡上市	郡上市民病院	16			
郡上市	県北西部地域医療センター国保白鳥病院	17			
下呂市	下呂市立金山病院	18			
関ヶ原町	国保関ヶ原病院	19			

病院事業決算状況 (27 年度)		都道府県名	岐阜県
		市町村・組合名	
		病院名	岐阜県総合医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	2,031,903	
決算規模（千円）	774,767,178	
標準財政規模（千円）	474,454,808	
財政力指数	0.52358	
経常収支比率（%）	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.6
	将来負担比率（%）	189.7

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	205,389			
1 経常収益	205,389			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	205,389			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	205,389			
2 経常費用	205,389			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	49.7
材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.6
経費	-	-	23.3	20.4
(うち委託料)	-	-	10.8	11.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	205,389			
(うち支払利息)	205,389	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	11,814,034			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	
	病院名	多治見病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,031,903	
決算規模(千円)	774,767,178	
標準財政規模(千円)	474,454,808	
財政力指数	0.52358	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	189.7

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	89,281			
1 経常収益	89,281			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	89,281			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	89,281			
2 経常費用	89,281			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	49.7
材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.6
経費	-	-	23.3	20.4
(うち委託料)	-	-	10.8	11.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	89,281			
(うち支払利息)	89,281	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	3,017,596			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	90.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	
	病院名	下呂温泉病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,031,903	
決算規模(千円)	774,767,178	
標準財政規模(千円)	474,454,808	
財政力指数	0.52358	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	189.7

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	30,156			
1 経常収益	30,156			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	30,156			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	30,156			
2 経常費用	30,156			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	-	-	9.0	9.3
経費	-	-	23.3	27.2
(うち委託料)	-	-	10.8	11.2
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	30,156			
(うち支払利息)	30,156	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	602,645			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	83.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	岐阜県
				市町村・組合名	岐阜市
				病院名	岐阜市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	56,541 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	29	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	559	84.7	84.6	85.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	88.8	85.6	91.4
感染症	-	-	-	-
計	609	85.0	84.7	86.2
平均在院日数（一般病床のみ）		11.9	12.4	13.1

設立団体の状況		
人口（人）	406,735	
決算規模（千円）	151,584,538	
標準財政規模（千円）	85,432,557	
財政力指数	0.84	
経常収支比率（%）	88.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.4
	将来負担比率（%）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,646,645			
1 経常収益	19,646,645			
(1) 医業収益	17,946,910			
入院収益	11,513,015			
外来収益	5,709,545			
診療収入計	17,222,560			
その他医業収益	724,350			
(うち他会計負担金)	274,991			
(2) 医業外収益	1,699,735			
(うち国・都道府県補助金)	35,827			
(うち他会計補助・負担金)	676,814			
(うち長期前受金戻入)	696,494			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,834,299			
2 経常費用	19,834,299			
(1) 医業費用	18,692,688			
職員給与費	8,534,836	47.6	54.5	49.7
材料費	5,904,062	32.9	24.1	27.4
(うち薬品費)	4,163,344	23.2	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,725,690	9.6	11.0	12.6
減価償却費	1,297,855	7.2	9.0	8.6
経費	2,851,365	15.9	23.3	20.4
(うち委託料)	1,605,350	8.9	10.8	11.0
研究研修費	86,617			
資産減耗費	17,953			
(2) 医業外費用	1,141,611			
(うち支払利息)	232,009	1.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-187,654			
純損益	-187,654			
累積欠損金	28,513			
経常収支比率	99.1		98.7	100.0
医業収支比率	96.0		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.3		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	4.8		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	94.3		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	25,620,842
1 固定資産	17,605,962
(1) 有形固定資産	17,083,148
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	522,814
2 流動資産	8,014,880
(1) 現金及び預金	4,860,058
(2) 未収金及び未収収益	3,058,525
(3) 貸倒引当金（ ）	29,330
(4) 貯蔵品	125,627
3 繰延資産	-
負債合計	20,708,464
1 固定負債	14,022,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,375,518
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	646,650
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,026,818
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,861,073
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	458,665
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,693,680
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,659,478
(1) 長期前受金	9,463,698
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,804,220
資本合計	4,912,378
1 資本金	4,495,443
2 剰余金	416,935
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	416,935
負債・資本合計	25,620,842
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	94.5
修正医業収支金額（千円）	17,671,919

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	951,805	951,805
資本勘定繰入	986,021	986,021
計	1,937,826	1,937,826

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	0.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	大垣市
	病院名	大垣市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	79,046 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地
診療科数	29	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	857	84.3	83.9	85.3
療養	-	-	-	-
結核	40	18.3	16.3	17.6
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	903	80.8	80.4	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.8	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	159,879	
決算規模(千円)	60,064,112	
標準財政規模(千円)	34,570,678	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	85.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.2
	将来負担比率(%)	13.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	107.6
修正医業収支金額(千円)	32,737,373

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	33,409,543			
1 経常収益	33,408,727			
(1) 医業収益	32,737,373			
入院収益	18,056,473			
外来収益	14,192,472			
診療収入計	32,248,945			
その他医業収益	488,428			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	671,354			
(うち国・都道府県補助金)	121,522			
(うち他会計補助・負担金)	209,752			
(うち長期前受金戻入)	65,286			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	816			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	32,285,636			
2 経常費用	32,055,149			
(1) 医業費用	30,430,534			
職員給与費	11,891,273	36.3	54.5	49.7
材料費	13,012,107	39.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	9,207,193	28.1	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,614,042	11.0	11.0	12.6
減価償却費	1,812,425	5.5	9.0	8.6
経費	3,604,038	11.0	23.3	20.4
(うち委託料)	1,875,622	5.7	10.8	11.0
研究研修費	96,982			
資産減耗費	13,709			
(2) 医業外費用	1,624,615			
(うち支払利息)	126,435	0.4	1.9	1.7
(3) 特別損失	230,487			
損益				
経常損益	1,353,578			
純損益	1,123,907			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.2		98.7	100.0
医業収支比率	107.6		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	0.6		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	0.6		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	0.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	103.6		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,262,188
1 固定資産	22,103,788
(1) 有形固定資産	21,323,294
(2) 無形固定資産	444
(3) 投資その他の資産	780,050
2 流動資産	29,158,400
(1) 現金及び預金	22,765,942
(2) 未収金及び未収収益	6,144,473
(3) 貸倒引当金()	103,695
(4) 貯蔵品	351,680
3 繰延資産	-
負債合計	13,756,999
1 固定負債	10,075,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,608,216
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,421,325
(7) リース債務	45,619
2 流動負債	3,049,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	297,989
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	681,700
(6) リース債務	17,625
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,043,866
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	632,659
(1) 長期前受金	1,359,179
(2) 長期前受金収益化累計額()	726,520
資本合計	37,505,189
1 資本金	21,323,017
2 剰余金	16,182,172
(1) 資本金剰余金	149,108
(2) 利益剰余金	16,033,064
負債・資本合計	51,262,188
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	521,758	209,752
資本勘定繰入	715,682	208,730
計	1,237,440	418,482

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	多治見市
	病院名	多治見市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	250	47.3	46.9	43.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	47.3	46.9	43.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	14.8	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	110,441	
決算規模(千円)	36,442,690	
標準財政規模(千円)	22,573,097	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	86.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-1.3
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,779 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	19	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.4
修正医業収支金額(千円)	7,202

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	558,596			
1 経常収益	558,596			
(1) 医業収益	76,587			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	76,587			
(うち他会計負担金)	69,385			
(2) 医業外収益	482,009			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	116,449			
(うち長期前受金戻入)	331,436			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	586,467			
2 経常費用	586,466			
(1) 医業費用	499,917			
職員給与費	-	-	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	331,923	433.4	9.0	9.3
経費	166,768	217.7	23.3	27.2
(うち委託料)	7,804	10.2	10.8	11.2
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	1,226	-	-	-
(2) 医業外費用	86,549			
(うち支払利息)	61,767	80.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	1			
損益				
経常損益	-27,870			
純損益	-27,871			
累積欠損金	1,576,215			
経常収支比率	95.2		98.7	96.6
医業収支比率	15.3		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	33.3		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	242.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	33.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	63.6		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,125,871
1 固定資産	6,608,766
(1) 有形固定資産	6,398,968
(2) 無形固定資産	2,906
(3) 投資その他の資産	206,892
2 流動資産	517,105
(1) 現金及び預金	504,274
(2) 未収金及び未収収益	3,020
(3) 貸倒引当金()	189
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	5,572,088
1 固定負債	4,169,794
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,120,002
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	49,792
(7) リース債務	-
2 流動負債	374,733
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	363,244
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,489
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,027,561
(1) 長期前受金	1,701,903
(2) 長期前受金収益化累計額()	674,342
資本合計	1,553,783
1 資本金	1,693,432
2 剰余金	-139,649
(1) 資本剰余金	1,436,566
(2) 利益剰余金	-1,576,215
負債・資本合計	7,125,871
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	174,383	185,834
資本勘定繰入	169,856	305,422
計	344,239	491,256

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2058.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	岐阜県
				市町村・組合名	中津川市
				病院名	総合病院 中津川市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,973 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪		
診療科数	19	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	360	62.8	63.1	62.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	360	62.8	63.1	62.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	12.3	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	78,883	
決算規模(千円)	36,556,371	
標準財政規模(千円)	25,076,106	
財政力指数	0.50	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	33.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,900,617			
1 経常収益	6,900,617			
(1) 医業収益	6,414,858			
入院収益	4,028,994			
外来収益	1,988,699			
診療収入計	6,017,693			
その他医業収益	397,165			
(うち他会計負担金)	126,027			
(2) 医業外収益	485,759			
(うち国・都道府県補助金)	3,331			
(うち他会計補助・負担金)	384,563			
(うち長期前受金戻入)	71,376			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,811,738			
2 経常費用	6,811,738			
(1) 医業費用	6,504,127			
職員給与費	3,262,694	50.9	54.5	55.3
材料費	1,234,169	19.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	711,045	11.1	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	523,124	8.2	11.0	11.5
減価償却費	512,894	8.0	9.0	8.8
経費	1,445,431	22.5	23.3	21.7
(うち委託料)	947,330	14.8	10.8	10.3
研究研修費	16,392			
資産減耗費	32,547			
(2) 医業外費用	307,611			
(うち支払利息)	73,796	1.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	88,879			
純損益	88,879			
累積欠損金	6,798,447			
経常収支比率	101.3		98.7	97.6
医業収支比率	98.6		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	93.8		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,708,239
1 固定資産	11,601,483
(1) 有形固定資産	10,921,032
(2) 無形固定資産	1,942
(3) 投資その他の資産	678,509
2 流動資産	2,106,756
(1) 現金及び預金	458,072
(2) 未収金及び未収収益	1,437,859
(3) 貸倒引当金()	2,789
(4) 貯蔵品	113,614
3 繰延資産	-
負債合計	11,924,609
1 固定負債	8,895,272
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,310,395
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,541,197
(7) リース債務	43,680
2 流動負債	2,333,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,018,401
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	400,555
(6) リース債務	12,451
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	762,063
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	696,297
(1) 長期前受金	1,662,075
(2) 長期前受金収益化累計額()	965,778
資本合計	1,783,630
1 資本金	12,182,715
2 剰余金	-10,399,085
(1) 資本金剰余金	37,528
(2) 利益剰余金	-10,436,613
負債・資本合計	13,708,239
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.7
修正医業収支金額(千円)	6,288,831

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	510,590	510,590
資本勘定繰入	382,546	376,006
計	893,136	886,596

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	117.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	中津川市
	病院名	国民健康保険 坂下病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,868 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	149	59.7	64.4	65.0
療 養	50	96.2	96.5	95.7
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	199	68.9	72.4	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	18.3	17.6

設立団体の状況		
人 口(人)	78,883	
決 算 規 模(千円)	36,556,371	
標 準 財 政 規 模(千円)	25,076,106	
財 政 力 指 数	0.50	
経 常 収 支 比 率(%)	85.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	33.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.8
修正医業収支金額(千円)	2,380,383

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	3,080,668			
1 経 常 収 益	3,080,668			
(1) 医 業 収 益	2,437,948			
入 院 収 益	1,308,970			
外 来 収 益	924,715			
診 療 収 入 計	2,233,685			
そ の 他 医 業 収 益	204,263			
(うち他会計負担金)	57,565			
(2) 医 業 外 収 益	642,720			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	210,837			
(うち長期前受金戻入)	19,604			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	3,321,457			
2 経 常 費 用	3,321,457			
(1) 医 業 費 用	2,742,966			
職 員 給 与 費	1,449,965	59.5	54.5	58.9
材 料 費	400,987	16.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	221,652	9.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	179,335	7.4	11.0	7.4
減 価 償 却 費	275,848	11.3	9.0	9.6
経 費	599,640	24.6	23.3	30.8
(うち委託料)	375,575	15.4	10.8	12.1
研 究 研 修 費	6,639			
資 産 減 耗 費	9,887			
(2) 医 業 外 費 用	578,491			
(うち支払利息)	71,671	2.9	1.9	2.0
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-240,789			
純 損 益	-240,789			
累 積 欠 損 金	3,638,166			
経 常 収 支 比 率	92.8		98.7	98.1
医 業 収 支 比 率	88.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.7		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	13,708,239
1 固 定 資 産	11,601,483
(1) 有 形 固 定 資 産	10,921,032
(2) 無 形 固 定 資 産	1,942
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	678,509
2 流 動 資 産	2,106,756
(1) 現 金 及 び 預 金	458,072
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,437,859
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	2,789
(4) 貯 蔵 品	113,614
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	11,924,609
1 固 定 負 債	8,895,272
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,310,395
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,541,197
(7) リ ー ス 債 務	43,680
2 流 動 負 債	2,333,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,018,401
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	400,555
(6) リ ー ス 債 務	12,451
(7) 一 時 借 入 金	100,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	762,063
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	696,297
(1) 長 期 前 受 金	1,662,075
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	965,778
資 本 合 計	1,783,630
1 資 本 金	12,182,715
2 剰 余 金	-10,399,085
(1) 資 本 剰 余 金	37,528
(2) 利 益 剰 余 金	-10,436,613
負 債 ・ 資 本 合 計	13,708,239
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	233,241	268,402
資 本 勘 定 繰 入	228,003	208,068
計	461,244	476,470

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額(千円)	不 良 債 務 比 率(%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率(%)	117.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額(千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	岐阜県
				市町村・組合名	美濃市
				病院名	美濃病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,581 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	12	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	122	90.4	87.7	91.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	122	90.4	87.7	91.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	14.3	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	20,760	
決算規模(千円)	8,929,754	
標準財政規模(千円)	5,911,235	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	57.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	110.0
修正医業収支金額(千円)	2,453,464

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,541,160			
1 経常収益	2,541,160			
(1) 医業収益	2,468,089			
入院収益	1,580,010			
外来収益	704,714			
診療収入計	2,284,724			
その他医業収益	183,365			
(うち他会計負担金)	14,625			
(2) 医業外収益	73,071			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	51,299			
(うち長期前受金戻入)	3,704			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,350,127			
2 経常費用	2,347,811			
(1) 医業費用	2,230,509			
職員給与費	1,165,401	47.2	54.5	58.9
材料費	342,271	13.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	133,798	5.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	208,473	8.4	11.0	7.4
減価償却費	213,899	8.7	9.0	9.6
経費	502,515	20.4	23.3	30.8
(うち委託料)	261,159	10.6	10.8	12.1
研究研修費	5,446			
資産減耗費	977			
(2) 医業外費用	117,302			
(うち支払利息)	42,665	1.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,316			
損益				
経常損益	193,349			
純損益	191,033			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.2		98.7	98.1
医業収支比率	110.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	2.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	2.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	2.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	105.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,601,752
1 固定資産	3,238,838
(1) 有形固定資産	3,161,664
(2) 無形固定資産	212
(3) 投資その他の資産	76,962
2 流動資産	3,362,914
(1) 現金及び預金	2,350,869
(2) 未収金及び未収収益	370,489
(3) 貸倒引当金()	1,327
(4) 貯蔵品	2,503
3 繰延資産	-
負債合計	3,609,789
1 固定負債	3,035,694
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,035,694
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	465,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	254,816
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	64,094
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	146,147
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	109,019
(1) 長期前受金	181,853
(2) 長期前受金収益化累計額()	72,834
資本合計	2,991,963
1 資本金	2,670,897
2 剰余金	321,066
(1) 資本金剰余金	208,459
(2) 利益剰余金	112,607
負債・資本合計	6,601,752
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	69,715	65,924
資本勘定繰入	170,482	155,790
計	240,197	221,714

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	羽島市
	病院名	羽島市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,158 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	271	75.6	72.5	70.1
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	281	72.9	69.9	67.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	16.0	16.5

設立団体の状況		
人口(人)	67,337	
決算規模(千円)	21,370,749	
標準財政規模(千円)	13,152,139	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	86.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	17.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,022,360			
1 経常収益	5,767,830			
(1) 医業収益	5,463,570			
入院収益	3,475,879			
外来収益	1,690,262			
診療収入計	5,166,141			
その他医業収益	297,429			
(うち他会計負担金)	123,888			
(2) 医業外収益	304,260			
(うち国・都道府県補助金)	8,448			
(うち他会計補助・負担金)	247,625			
(うち長期前受金戻入)	10,566			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	254,530			
(うち他会計繰入金)	250,000			
総費用	6,198,069			
2 経常費用	6,141,340			
(1) 医業費用	5,919,691			
職員給与費	3,486,990	63.8	54.5	57.6
材料費	1,089,951	19.9	24.1	20.9
(うち薬品費)	564,342	10.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	482,515	8.8	11.0	9.8
減価償却費	404,897	7.4	9.0	9.3
経費	909,152	16.6	23.3	27.2
(うち委託料)	576,699	10.6	10.8	11.2
研究研修費	25,896			
資産減耗費	2,805			
(2) 医業外費用	221,649			
(うち支払利息)	43,010	0.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	56,729			
損益				
経常損益	-373,510			
純損益	-175,709			
累積欠損金	3,888,296			
経常収支比率	93.9		98.7	96.6
医業収支比率	92.3		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	87.9		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,641,713
1 固定資産	4,687,596
(1) 有形固定資産	4,602,760
(2) 無形固定資産	7,633
(3) 投資その他の資産	77,203
2 流動資産	954,117
(1) 現金及び預金	69,807
(2) 未収金及び未収収益	853,357
(3) 貸倒引当金()	2,193
(4) 貯蔵品	33,146
3 繰延資産	-
負債合計	4,191,678
1 固定負債	3,194,271
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,728,144
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	100,000
(6) 引当金	1,129,152
(7) リース債務	236,975
2 流動負債	923,820
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	141,022
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	177,092
(6) リース債務	173,656
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	332,050
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	73,587
(1) 長期前受金	217,387
(2) 長期前受金収益化累計額()	143,800
資本合計	1,450,035
1 資本金	5,329,156
2 剰余金	-3,879,121
(1) 資本金剰余金	9,175
(2) 利益剰余金	-3,888,296
負債・資本合計	5,641,713
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.2
修正医業収支金額(千円)	5,339,682

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	477,672	621,513
資本勘定繰入	125,508	95,223
計	603,180	716,736

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	恵那市
	病院名	市立恵那病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	148	71.8	68.7	71.4
療養	41	76.4	68.0	71.0
結核	10	11.3	8.8	24.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	69.7	65.5	69.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	15.4	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	51,073	
決算規模(千円)	29,541,054	
標準財政規模(千円)	18,114,041	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,435 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	19	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.2
修正医業収支金額(千円)	2,694,146

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,051,889			
1 経常収益	3,051,889			
(1) 医業収益	2,874,024			
入院収益	1,880,162			
外来収益	677,176			
診療収入計	2,557,338			
その他医業収益	316,686			
(うち他会計負担金)	179,878			
(2) 医業外収益	177,865			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	103,179			
(うち長期前受金戻入)	71,558			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,987,149			
2 経常費用	2,987,149			
(1) 医業費用	2,954,060			
職員給与費	32,448	1.1	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	164,698	5.7	9.0	9.6
経費	2,755,698	95.9	23.3	30.8
(うち委託料)	110,852	3.9	10.8	12.1
研究研修費	1,196			
資産減耗費	20			
(2) 医業外費用	33,089			
(うち支払利息)	23,176	0.8	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	64,740			
純損益	64,740			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.2		98.7	98.1
医業収支比率	97.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	92.7		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,158,657
1 固定資産	4,821,994
(1) 有形固定資産	4,662,164
(2) 無形固定資産	11,652
(3) 投資その他の資産	148,178
2 流動資産	4,336,663
(1) 現金及び預金	1,733,468
(2) 未収金及び未収収益	2,592,501
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,694
3 繰延資産	-
負債合計	4,741,801
1 固定負債	1,602,155
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,543,426
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	58,729
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,353,608
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,922
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,618
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,149,005
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	786,038
(1) 長期前受金	1,853,535
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,067,497
資本合計	4,416,856
1 資本金	4,076,111
2 剰余金	340,745
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	340,745
負債・資本合計	9,158,657
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	273,575	283,057
資本勘定繰入	959,703	1,867,229
計	1,233,278	2,150,286

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	恵那市
	病院名	国民健康保険上矢作病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,238 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	34	85.6	81.4	89.1
療養	22	55.7	84.6	78.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	56	73.9	82.7	84.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	21.0	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	51,073	
決算規模(千円)	29,541,054	
標準財政規模(千円)	18,114,041	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	85.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.7
修正医業収支金額(千円)	752,604

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	960,030			
1 経常収益	960,030			
(1) 医業収益	832,129			
入院収益	360,308			
外来収益	337,119			
診療収入計	697,427			
その他医業収益	134,702			
(うち他会計負担金)	79,525			
(2) 医業外収益	127,901			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	111,801			
(うち長期前受金戻入)	10,941			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	959,897			
2 経常費用	959,897			
(1) 医業費用	932,304			
職員給与費	540,743	65.0	54.5	66.5
材料費	201,506	24.2	24.1	18.1
(うち薬品費)	166,704	20.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,861	3.9	11.0	5.6
減価償却費	39,184	4.7	9.0	11.3
経費	148,542	17.9	23.3	30.5
(うち委託料)	63,048	7.6	10.8	11.7
研究研修費	1,248			
資産減耗費	1,081			
(2) 医業外費用	27,593			
(うち支払利息)	2,251	0.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	133			
経常損益	133			
純損益	133			
累積欠損金	67,543			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	89.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	19.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	80.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,158,657
1 固定資産	4,821,994
(1) 有形固定資産	4,662,164
(2) 無形固定資産	11,652
(3) 投資その他の資産	148,178
2 流動資産	4,336,663
(1) 現金及び預金	1,733,468
(2) 未収金及び未収収益	2,592,501
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,694
3 繰延資産	-
負債合計	4,741,801
1 固定負債	1,602,155
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,543,426
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	58,729
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,353,608
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,922
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,618
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,149,005
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	786,038
(1) 長期前受金	1,853,535
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,067,497
資本合計	4,416,856
1 資本金	4,076,111
2 剰余金	340,745
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	340,745
負債・資本合計	9,158,657
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	185,741	191,326
資本勘定繰入	11,833	11,833
計	197,574	203,159

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	岐阜県
				市町村・組合名	土岐市
				病院名	土岐市立総合病院・駄知診療所
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,807 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	350	50.6	46.4	51.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	50.6	46.4	51.2
平均在院日数（一般病床のみ）		17.0	18.4	14.8

設立団体の状況		
人口（人）	57,827	
決算規模（千円）	19,360,066	
標準財政規模（千円）	12,694,495	
財政力指数	0.62	
経常収支比率（%）	87.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.4
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.4
修正医業収支金額（千円）	4,859,811

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,076,879			
1 経常収益	6,076,864			
(1) 医業収益	5,154,470			
入院収益	2,722,441			
外来収益	1,980,817			
診療収入計	4,703,258			
その他医業収益	451,212			
(うち他会計負担金)	294,659			
(2) 医業外収益	922,394			
(うち国・都道府県補助金)	9,613			
(うち他会計補助・負担金)	417,629			
(うち長期前受金戻入)	20,207			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,258,350			
2 経常費用	6,258,250			
(1) 医業費用	5,499,037			
職員給与費	2,615,218	50.7	54.5	55.3
材料費	1,333,205	25.9	24.1	24.2
(うち薬品費)	954,859	18.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	375,881	7.3	11.0	11.5
減価償却費	423,308	8.2	9.0	8.8
経費	1,112,860	21.6	23.3	21.7
(うち委託料)	551,957	10.7	10.8	10.3
研究研修費	11,266			
資産減耗費	3,180			
(2) 医業外費用	759,213			
(うち支払利息)	84,710	1.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	100			
損益				
経常損益	-181,386			
純損益	-181,471			
累積欠損金	4,126,240			
経常収支比率	97.1		98.7	97.6
医業収支比率	93.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	85.7		86.8	86.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	8,282,978
1 固定資産	6,935,981
(1) 有形固定資産	6,745,608
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	190,373
2 流動資産	1,346,997
(1) 現金及び預金	321,271
(2) 未収金及び未収収益	979,877
(3) 貸倒引当金（ ）	24,545
(4) 貯蔵品	70,394
3 繰延資産	-
負債合計	4,218,300
1 固定負債	2,557,211
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,530,673
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	26,538
2 流動負債	1,399,267
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	624,982
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	151,670
(6) リース債務	24,496
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	525,005
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	261,822
(1) 長期前受金	482,044
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	220,222
資本合計	4,064,678
1 資本金	7,766,199
2 剰余金	-3,701,521
(1) 資本剰余金	424,719
(2) 利益剰余金	-4,126,240
負債・資本合計	8,282,978
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	636,105	712,288
資本勘定繰入	342,672	382,871
計	978,777	1,095,159

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	80.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	飛騨市
	病院名	国民健康保険飛騨市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,237 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	58	73.6	75.9	68.7
療養	33	64.2	71.7	67.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	91	70.2	74.4	68.2
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	15.5	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	24,696	
決算規模(千円)	18,542,099	
標準財政規模(千円)	11,612,837	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	84.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.0
修正医業収支金額(千円)	1,126,096

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,698,164			
1 経常収益	1,698,164			
(1) 医業収益	1,155,993			
入院収益	619,580			
外来収益	416,221			
診療収入計	1,035,801			
その他医業収益	120,192			
(うち他会計負担金)	29,897			
(2) 医業外収益	542,171			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	105,595			
(うち長期前受金戻入)	100,760			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,713,975			
2 経常費用	1,713,975			
(1) 医業費用	1,340,445			
職員給与費	741,418	64.1	54.5	66.5
材料費	156,468	13.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	65,572	5.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,442	7.7	11.0	5.6
減価償却費	148,924	12.9	9.0	11.3
経費	274,017	23.7	23.3	30.5
(うち委託料)	128,250	11.1	10.8	11.7
研究研修費	2,207			
資産減耗費	17,411			
(2) 医業外費用	373,530			
(うち支払利息)	11,037	1.0	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-15,811			
純損益	-15,811			
累積欠損金	612,313			
経常収支比率	99.1		98.7	97.7
医業収支比率	86.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	91.2		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,915,891
1 固定資産	2,079,791
(1) 有形固定資産	2,079,791
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,836,100
(1) 現金及び預金	1,396,831
(2) 未収金及び未収収益	424,077
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	10,192
3 繰延資産	-
負債合計	1,049,133
1 固定負債	712,550
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	705,449
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,363
(7) リース債務	1,738
2 流動負債	251,419
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	86,434
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,700
(6) リース債務	745
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	122,540
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	85,164
(1) 長期前受金	295,244
(2) 長期前受金収益化累計額()	210,080
資本合計	2,866,758
1 資本金	2,935,594
2 剰余金	-68,836
(1) 資本金剰余金	129,250
(2) 利益剰余金	-198,086
負債・資本合計	3,915,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	133,958	135,492
資本勘定繰入	49,097	54,745
計	183,055	190,237

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	郡上市
	病院名	郡上市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,040 m ²	指定病院の状況	救臨へ
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	91.5	94.8	99.1
療養	50	82.6	85.3	88.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	88.5	91.7	95.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	13.3	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	42,090	
決算規模(千円)	29,178,708	
標準財政規模(千円)	19,457,988	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	43.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.5
修正医業収支金額(千円)	2,683,756

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,929,550			
1 経常収益	2,925,315			
(1) 医業収益	2,700,016			
入院収益	1,590,337			
外来収益	918,419			
診療収入計	2,508,756			
その他医業収益	191,260			
(うち他会計負担金)	16,260			
(2) 医業外収益	225,299			
(うち国・都道府県補助金)	17,688			
(うち他会計補助・負担金)	185,978			
(うち長期前受金戻入)	11,496			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,235			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,940,704			
2 経常費用	2,927,536			
(1) 医業費用	2,752,323			
職員給与費	1,513,453	56.1	54.5	58.9
材料費	423,329	15.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	225,798	8.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	169,671	6.3	11.0	7.4
減価償却費	228,438	8.5	9.0	9.6
経費	576,196	21.3	23.3	30.8
(うち委託料)	186,568	6.9	10.8	12.1
研究研修費	6,036			
資産減耗費	4,871			
(2) 医業外費用	175,213			
(うち支払利息)	107,078	4.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	13,168			
損益				
経常損益	-2,221			
純損益	-11,154			
累積欠損金	501,128			
経常収支比率	99.9		98.7	98.1
医業収支比率	98.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	93.0		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,359,044
1 固定資産	7,098,081
(1) 有形固定資産	7,083,043
(2) 無形固定資産	6,071
(3) 投資その他の資産	8,967
2 流動資産	1,260,963
(1) 現金及び預金	592,118
(2) 未収金及び未収収益	631,202
(3) 貸倒引当金()	5,050
(4) 貯蔵品	42,693
3 繰延資産	-
負債合計	7,005,192
1 固定負債	5,936,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,920,088
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	16,541
2 流動負債	813,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	434,194
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	136,544
(6) リース債務	6,604
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	235,725
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	255,063
(1) 長期前受金	579,767
(2) 長期前受金収益化累計額()	324,704
資本合計	1,353,852
1 資本金	2,660,848
2 剰余金	-1,306,996
(1) 資本金剰余金	22,893
(2) 利益剰余金	-1,329,889
負債・資本合計	8,359,044
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	213,800	202,238
資本勘定繰入	180,218	118,446
計	394,018	320,684

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	郡上市
	病院名	県北西部地域医療センター 国保白鳥病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,393 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	64.1	78.2	85.4
療養	-	-	-	-
結核	4	9.7	7.1	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	64	60.7	73.8	80.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	20.3	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	42,090	
決算規模(千円)	29,178,708	
標準財政規模(千円)	19,457,988	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	43.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.6
修正医業収支金額(千円)	890,658

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,104,707			
1 経常収益	1,089,252			
(1) 医業収益	906,557			
入院収益	368,880			
外来収益	413,031			
診療収入計	781,911			
その他医業収益	124,646			
(うち他会計負担金)	15,899			
(2) 医業外収益	182,695			
(うち国・都道府県補助金)	9,567			
(うち他会計補助・負担金)	156,944			
(うち長期前受金戻入)	13,005			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,455			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,210,130			
2 経常費用	1,183,560			
(1) 医業費用	1,132,683			
職員給与費	688,684	76.0	54.5	66.5
材料費	139,813	15.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	71,933	7.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,389	6.4	11.0	5.6
減価償却費	93,332	10.3	9.0	11.3
経費	208,943	23.0	23.3	30.5
(うち委託料)	75,307	8.3	10.8	11.7
研究研修費	1,607			
資産減耗費	304			
(2) 医業外費用	50,877			
(うち支払利息)	28,247	3.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	26,570			
損益				
経常損益	-94,308			
純損益	-105,423			
累積欠損金	828,761			
経常収支比率	92.0		98.7	97.7
医業収支比率	80.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	15.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	77.4		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,359,044
1 固定資産	7,098,081
(1) 有形固定資産	7,083,043
(2) 無形固定資産	6,071
(3) 投資その他の資産	8,967
2 流動資産	1,260,963
(1) 現金及び預金	592,118
(2) 未収金及び未収収益	631,202
(3) 貸倒引当金()	5,050
(4) 貯蔵品	42,693
3 繰延資産	-
負債合計	7,005,192
1 固定負債	5,936,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,920,088
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	16,541
2 流動負債	813,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	434,194
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	136,544
(6) リース債務	6,604
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	235,725
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	255,063
(1) 長期前受金	579,767
(2) 長期前受金収益化累計額()	324,704
資本合計	1,353,852
1 資本金	2,660,848
2 剰余金	-1,306,996
(1) 資本金剰余金	22,893
(2) 利益剰余金	-1,329,889
負債・資本合計	8,359,044
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,229	172,843
資本勘定繰入	81,005	71,642
計	239,234	244,485

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	下呂市
	病院名	下呂市立金山病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	75.3	64.7	67.6
療養	49	58.4	61.9	56.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	66.9	63.3	61.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	12.5	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	33,585	
決算規模(千円)	20,294,940	
標準財政規模(千円)	14,216,511	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	10.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,954 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.9
修正医業収支金額(千円)	1,108,580

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,386,728			
1 経常収益	1,370,758			
(1) 医業収益	1,144,874			
入院収益	601,836			
外来収益	440,221			
診療収入計	1,042,057			
その他医業収益	102,817			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	225,884			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	184,582			
(うち長期前受金戻入)	34,511			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15,970			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,416,452			
2 経常費用	1,409,067			
(1) 医業費用	1,353,439			
職員給与費	763,144	66.7	54.5	66.5
材料費	168,694	14.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	80,613	7.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,773	7.4	11.0	5.6
減価償却費	120,584	10.5	9.0	11.3
経費	297,125	26.0	23.3	30.5
(うち委託料)	143,474	12.5	10.8	11.7
研究研修費	2,882			
資産減耗費	1,010			
(2) 医業外費用	55,628			
(うち支払利息)	19,788	1.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	7,385			
損益				
経常損益	-38,309			
純損益	-29,724			
累積欠損金	1,254,294			
経常収支比率	97.3		98.7	97.7
医業収支比率	84.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	81.6		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,427,275
1 固定資産	2,209,720
(1) 有形固定資産	2,120,375
(2) 無形固定資産	1,540
(3) 投資その他の資産	87,805
2 流動資産	217,555
(1) 現金及び預金	19,673
(2) 未収金及び未収収益	192,076
(3) 貸倒引当金()	1,055
(4) 貯蔵品	6,861
3 繰延資産	-
負債合計	2,375,414
1 固定負債	1,576,601
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,576,016
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	585
2 流動負債	261,189
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	79,692
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,461
(6) リース債務	540
(7) 一時借入金	80,000
(8) 未払金及び未払費用	51,072
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	537,624
(1) 長期前受金	686,551
(2) 長期前受金収益化累計額()	148,927
資本合計	51,861
1 資本金	1,262,569
2 剰余金	-1,210,708
(1) 資本剰余金	26,366
(2) 利益剰余金	-1,237,074
負債・資本合計	2,427,275
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	285,405	220,876
資本勘定繰入	33,124	33,124
計	318,529	254,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	関ヶ原町
	病院名	国保関ヶ原病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	15,757 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	80	84.6	64.8	65.5
療養	49	79.7	79.9	77.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	129	82.8	70.0	69.4
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	20.9	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	7,419	
決算規模(千円)	3,945,714	
標準財政規模(千円)	2,843,660	
財政力指数	0.52	
経常収支比率(%)	80.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	68.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.9
修正医業収支金額(千円)	2,041,385

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,266,982			
1 経常収益	2,266,980			
(1) 医業収益	2,091,255			
入院収益	988,232			
外来収益	975,289			
診療収入計	1,963,521			
その他医業収益	127,734			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	175,725			
(うち国・都道府県補助金)	1,183			
(うち他会計補助・負担金)	136,000			
(うち長期前受金戻入)	6,490			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,337,691			
2 経常費用	2,335,314			
(1) 医業費用	2,221,803			
職員給与費	987,315	47.2	54.5	58.9
材料費	530,032	25.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	424,379	20.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,325	4.7	11.0	7.4
減価償却費	157,680	7.5	9.0	9.6
経費	541,884	25.9	23.3	30.8
(うち委託料)	268,964	12.9	10.8	12.1
研究研修費	3,494			
資産減耗費	1,398			
(2) 医業外費用	113,511			
(うち支払利息)	22,397	1.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,377			
損益				
経常損益	-68,334			
純損益	-70,709			
累積欠損金	1,843,246			
経常収支比率	97.1		98.7	98.1
医業収支比率	94.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	89.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,927,809
1 固定資産	2,543,416
(1) 有形固定資産	2,523,301
(2) 無形固定資産	534
(3) 投資その他の資産	19,581
2 流動資産	384,393
(1) 現金及び預金	50,520
(2) 未収金及び未収収益	322,609
(3) 貸倒引当金()	4,380
(4) 貯蔵品	15,644
3 繰延資産	-
負債合計	1,665,684
1 固定負債	1,170,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,070,221
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	100,408
2 流動負債	446,271
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	129,833
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	69,088
(6) リース債務	25,851
(7) 一時借入金	120,000
(8) 未払金及び未払費用	101,499
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	48,784
(1) 長期前受金	219,890
(2) 長期前受金収益化累計額()	171,106
資本合計	1,262,125
1 資本金	3,069,098
2 剰余金	-1,806,973
(1) 資本金剰余金	36,273
(2) 利益剰余金	-1,843,246
負債・資本合計	2,927,809
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	220,102	185,870
資本勘定繰入	68,497	70,502
計	288,599	256,372

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	88.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	岐阜県
	市町村・組合名	東白川村
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,261	
決算規模(千円)	2,607,979	
標準財政規模(千円)	1,616,885	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	81.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,027			
1 経常収益	1,027			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,027			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,027			
2 経常費用	1,027			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	-	-	9.0	12.5
経費	-	-	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	1,027			
(うち支払利息)	1,027	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	85,197			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	684	-
資本勘定繰入	6,902	-
計	7,586	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。